

令和3年度後援会筑後支部総会報告

筑後支部長 佐藤 美由喜

令和3年7月11日 久留米翠香園において出席者への感染対策等、厳重に打ち合わせを行い、総会を開催いたしました。出席数 総勢24名ご出席いただきありがとうございました。

薬学部学部長 小山教授

第106回の薬剤師国家資格結果に対する今後の対策及び各学年進級率、対面授業とオンライン授業について講演いただきました。

- 国家試験結果について：過去8年分の国試問題を解く。低学年より国家試験を意識させる等レベルに応じた対策を行う。
- CBT、OSCE 合格率：CBT 問題については、国試に出題される基礎的な知識を問われる問題が多く出題。【60点ぎり合格は国試合格に暗雲。76.9%合格】OSCE については、本校は、どのような状況にも対応できるよう練習期間を設けております。【前年度はコロナ禍においてオンラインにて実施する等の対策を行い、対面授業も少ない中100%合格】
6年生 学力強化集中講座 中～下位の学生は座席指定にて行う。今後、各学年においても中～下位の学生には実施してく。
新型コロナウイルス感染対策として学生の安全面を考慮して対面、オンラインを併用して行っていく。
- 各学年進級率について
1年次…75.3% 2年次…71.3% 3年次…79.3% 4年次…96.2% 5年次…95.9%
6年次…58.4%

第107回 薬剤師国家試験場所が本学でない可能性がある。

- 質問について
オンライン授業を受講する場所、出欠の対応に子供が戸惑っている（3年ご父兄）
学生がアクセスできる
┌ 電子掲示板：授業の細かい情報がある。
└ 専用サイト：突然の変更も掲載されている。

※確実に確認すること。

出席確認：実際と異なるときには大学へ連絡、速やかに対応。

出席管理：(例) 90分授業中に途中退席、オンライン授業を開始してから15分経っても開始できていない（トラブルは除く）十分出席したことにならない。

ZOOM：リアルタイム授業（対面）きちんとアクセス、最後まで留まって授業を受ける必要がある。

オンデマンドにて何回も視聴できるからと安易に考えない。

令和2年度 卒業生 永山 大剛（としか）先輩（九州大学大学院調剤学分野）

新型コロナウイルス禍の中での国試対策、大学院への進学理由。

基礎固めが大切。低学年で習う科目は特に。

※専門科目も勉強しやすい。知識を定着。復習は必須。

☆CBT 11月～12月頃、専門科目として早めの対策を。

☆国試対策：自分の勉強法は正しいと信じること。

☆新型コロナで自粛期間（6年次学校に行けず）：やるべきことに集中する。オンラインを積極的に活用。

● 大学院への進学

九州大学大学院薬剤学分野進学

・研究、セミナー発表等：大学院は研究がメイン。

※卒業条件として英語論文を出すレベル。

進学理由：分子生物学に興味を持ちさらに、研究分野で学びたいとおもった

看護学部 西地教授

看護師国家試験に内容を重点的（本学においては実績なし）に講演いただきました。

西地先生より、今年度の後援会よりご支援をいただき学生へのさわ研究所外部講座に使用させていただきとても感謝しております。

● 令和3年2月14日に実施された国家試験について。

本学の国試対策等

・4年生は全員受験させる。足切りはなし。

☆今後の目標

- ・最低95%以上（1期生 不合格3名まで）
- ・可能であれば（1期生 不合格1名）
- ・保健師 100%
- ・助産師 100%

☆国試に向けて

- ・各年次での模試結果：30%未満 合格が非常に困難。
- ・国試対策取り組み：1年～2年次 自己学習の習慣・必修対策をしっかりと・3年次実習現場をしっかりと学ぶ。
- ・看護師国家試験において推奨できないこと。

4年次においては外部講座に全面委託しない。卒業試験は行わない。一部の教員だけ対策。

合格への道：学習への意欲、努力。あきらめない。ご支援。大学からの支援および教員の熱意。

先生方及び卒業生より、学生さん、親御様にとってとても貴重な情報を拝聴することができました。コロナ感染等で出席を躊躇されたご家庭もございましたのでなるべく大切なところをpickupしてはありますが文面に載せるには限りがございます。ご了承ください。

来年度も、親御様、学生さんにとってより良い情報を考えてまいります。

ぜひ、ご出席くださいますようお願いいたします。